

令和8年4月28日

日蓮宗ビハーラ・ネットワーク (NVN)

NVN 令和8年度総会記念研修会のご案内

テーマ「グリーフケアの実践」

近年のコロナ禍には県をまたぐ移動が制限され、通夜葬儀のみならず、法事等においても、その規模が縮小され、コロナ禍が明けた現在でも、その簡略化の波は留まることなく、一日葬や直葬などが当然の如く捉えられる風潮も見受けられます。

本来、通夜・葬儀、法事などの仏事は、その宗教的意義においてとても重要な儀式であるとともに、僧侶が遺族の心のケアに寄り添う大切な役割を担っているという側面もあります。

では実際、私たち僧侶は、病気や事故、また自死や頻発する自然災害などで身近な人を亡くされた遺族にどのように接すればいいのでしょうか。

令和7年度第22回「心といのちの講座」（日蓮宗生命倫理研究会主催）に協賛し、「グリーフケアの基礎と理念」をテーマとして東京福祉大学教授鈴木康明先生（当時）に「死別の悲しみとそのかわりについて」と題して講演して頂きました。

今年度の総会後には、「グリーフケアの実践」をテーマに、長年グリーフケアを実践されてきた長野県大法寺院首藤塚義誠師に講義をしていただき、その後に座談会形式にて、皆さまと討議していきたいと思っております。ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

記

期 日： 令和8年6月2日（火）
会 場： 日蓮宗宗務院4階第3研修室
日 程： 12：30 受付
13：00 総会
14：00 記念研修会（講義並びに討議）
15：40 終了予定

記念研修会

テーマ： 「グリーフケアの実践」
講 師： 長野県大法寺院首 NVN世話人 藤塚義誠師

以上